

【一覧】海外で注意しなければいけない感染症

主な感染源	注意すべき病気	主な発生地域	潜在地域				予防方法		主な症状						
			リゾート 観光地	都市部	地方の 町や村	森林・原野	その他	予防接種	発熱	下痢	その他				
食べ物 水	★ E型肝炎	世界各地	●	●	●	●	十分火の通った食べ物を食べる 生水は飲まない		●		倦怠感、黄疸(体の皮膚や 白目が黄色になる)				
	★ A型肝炎	世界各地 (特に、水道設備が整っていない地域)	●	●	●		十分火の通った食べ物を食べる 生水は飲まないようにする		●		倦怠感、黄疸(体の皮膚や 白目が黄色になる)				
	★ 赤痢	世界各地 (特に、水道設備が整っていない地域)	●	●	●				●	●	激しい腹痛				
	★ 腸チフス	世界各地 (特に、水道設備が整っていない地域)	●	●	●				●	●	倦怠感、比較的徐脈 (高熱なのに比較的脈が遅い)				
	★ コレラ	世界各地 (特に、水道設備が整っていない地域)	●	●	●				●	●	嘔吐 下痢による脱水				
									●	●	飲み込みにくい、しゃべりにくい、 全身けいれん				
事故・ケガ	★ 破傷風	世界各地	○	○	○	○	転倒やケガに注意する		●						
蚊	★ マラリア	熱帯・亜熱帯地域 (アジア、アフリカ、中南米)	○	○	● 夜間	● 夜間	夜間外出を控える蚊帳の使用 虫除けローションの使用 長袖・長ズボンの着用		●	●	●	悪寒、冷汗 頭痛、筋肉痛 意識障害			
	★ デング熱	熱帯・亜熱帯地域(アジア、 オセアニア、アフリカ、中南米、中東)	● 昼間	● 昼間	○ 昼間		虫除けローションの使用 長袖・長ズボンの着用 室内での蚊取り線香の使用など			●	●	●	目の奥の痛み 筋肉・関節痛、発疹		
	■ チクングニア熱	東南アジア、南アジア、 アフリカ、中南米	● 昼間	● 昼間	● 昼間	●				●	●	●	頭痛、筋肉痛、倦怠感、 発疹、関節痛、関節のはれ		
	■ ジカウイルス感染症	アフリカ、東南アジア、南アジア、カリブ海諸国、アメリカ大陸、太平洋島諸国	● 昼間	● 昼間	○ 昼間				●		●	●	発疹、結膜炎、筋肉痛、 関節痛、倦怠感、頭痛		
	■ 黄熱	アフリカ、中南米		○	● 昼間	● 昼間			●		●	●	頭痛、筋肉痛 悪寒、嘔吐		
	■ ウエストナイル熱	北アメリカ ヨーロッパ南部 アフリカ、中東、アジア	●	●	●	●					●		●	頭痛、筋肉痛、倦怠感	
	■ 日本脳炎	アジア		●	●				●		●		●	昏睡(痛みや刺激に反応しない)、 意識障害、頭痛	
ノミ	■ ベスト	アフリカ、アジア、アメリカ大陸		●	●	●	患者や動物(ネズミ、犬、猫)の体液や排泄物への 接触を避ける。 肌の露出を避け、虫除けを使う。				●	●	腺ベスト:リンパ節炎、敗血症 肺ベスト:高熱、呼吸器症状		
動物	■ 狂犬病	世界各地 (特にアジア、アフリカ)	◆	◆	◆	◆	むやみに動物に触らない 予め狂犬病ワクチン接種を受ける 犬等からの咬傷後、ワクチン等による予防的治療		●		●	●	治癒した受傷部の痛み 知覚過敏 恐水・恐風症状		
	■ 鳥インフルエンザ	アジア、アフリカ		○	●		農家、市場、動物園などの鳥類との接触を避ける。 手指衛生、うがい				●	○	●	呼吸器症状	
	■ MERS	中東	◆	○	○		ヒトコブラクダとの接触、生や加熱不十分なミルクや 肉類の摂取を避ける				●	○	●	呼吸器症状	
人	★ 麻しん	世界各地 (特にアジア・アフリカ・欧州)	●	●	●				●		●	○	●	●	高熱 咳、鼻水、結膜炎、発疹 乳幼児では多い
	★ 風しん	世界各地 (特にアジア・アフリカ)	●	●	●				●		●		●	●	発疹、リンパ節腫脹
	■ ポリオ	中東・アフリカなど		○	○		手指衛生		●		●	○	●	●	麻痺
	■ エムボックス	世界各地	○	○	○	◆	接触を避ける				●		●	●	発疹、頭痛、リンパ節腫脹
	★ 新型コロナウイルス感染症	世界各地	●	●	●		マスクの着用、手指衛生		●		●	○	●	●	呼吸器症状、倦怠感、 頭痛、消化器症状
沼や湖河川	■ レプトスピラ症	世界各地			●		淡水(川や湖)での水遊びを控える				●		●	●	悪寒、頭痛、筋骨 腹痛、結膜炎
	■ 住血吸虫症	アジア、アフリカ、中南米など			○	○					○	○	○	○	●
★: 最も注意をしなければいけない病気 ■: 渡航先、活動内容によって注意しなければいけない病気			●: 感染する機会が多いため十分に注意 ○: 感染する機会が少ないが注意が必要 ◆: 動物と接触する機会が多い場合には十分に注意				手指衛生: 手洗い、手指消毒	●: ワクチンにより予防できる ※予防接種は、渡航期間、地域、活動内容により、要領と相談の上考慮する。	●: よくみられる症状 ○: ときにみられる症状						